



京都府立清明高等学校

学校概要

- 平成27年4月 開校（京都市北区）
- 課程：単位制による定時制の課程（昼間二部制）
- 学科：普通科
- 修業年限4年（3年での卒業も可）
- 定員：120人 午前コース 90人 午後コース 30人
- 1クラス30人（少人数クラス、担任・副担任制）

H31入学生	午前コース	午後コース	計
男子	46	16	62
女子	44	14	58
計	90	30	120

教育課程

単位制

国語総合	数学Ⅰ	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ	C英語Ⅰ
4	3	2	2	2	2	3

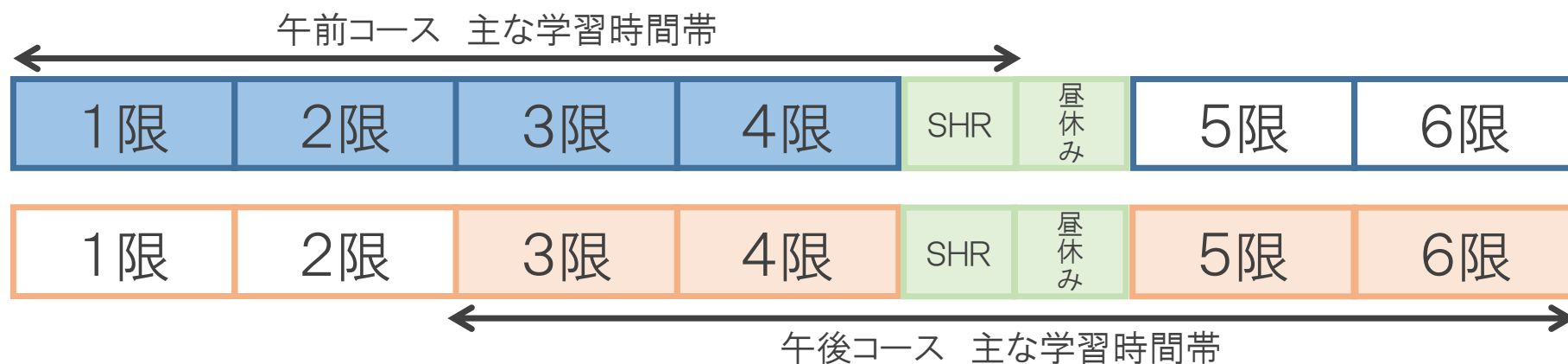
国語表現	世界史A	物理	C英語Ⅲ
2	2	4	4

単位数合計
74単位以上
(ホームルームを除く)



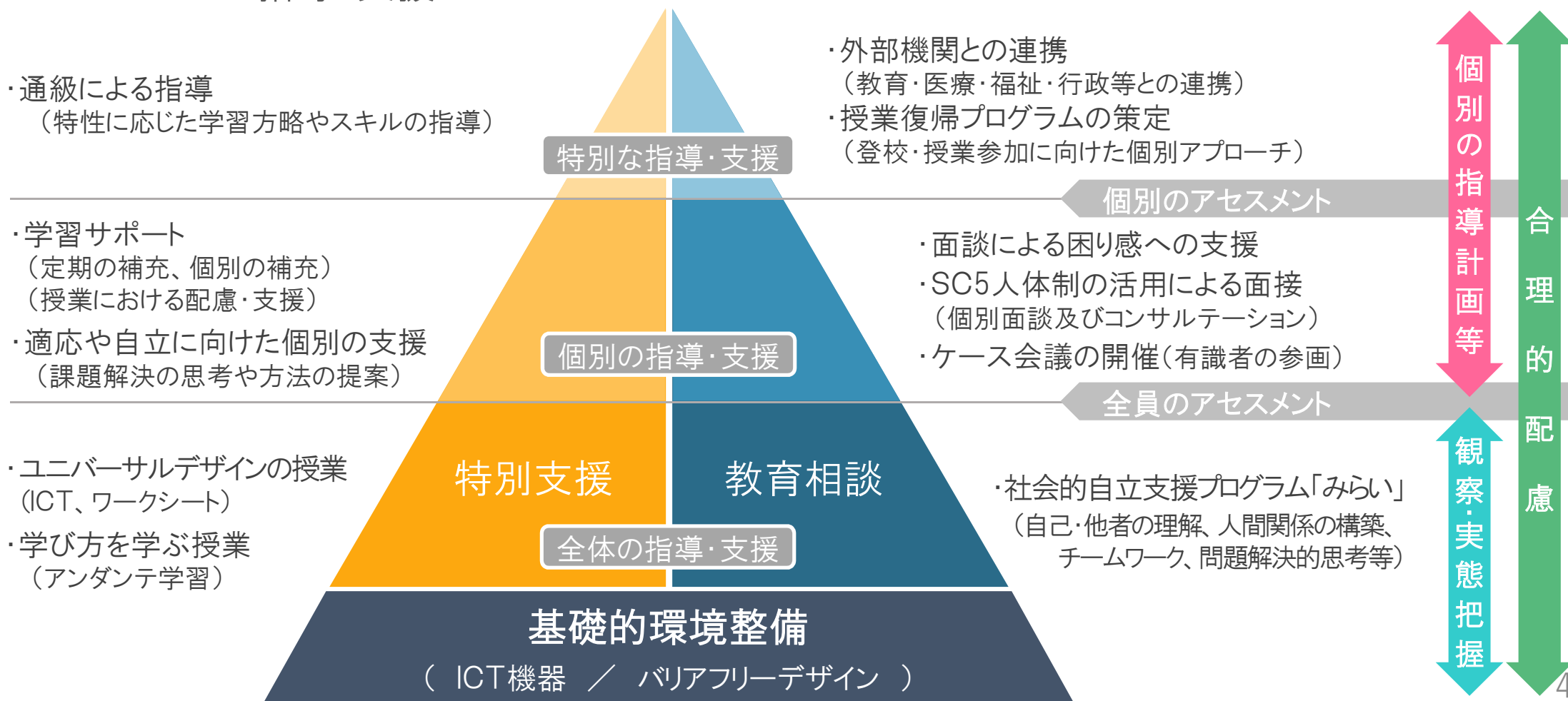
在籍期間 **3年以上**

選べるコース(午前・午後)



清明高校における教育デザイン

ステージによる指導・支援モデル



特別支援

高等学校における特別支援教育推進のための拠点校整備事業（平成29年度）

発達障害に関する教職員等の理解啓発・専門性向上事業（平成30年度～）

平成 29 年度
「高等学校における特別支援教育推進
のための拠点校整備事業」

研究開発実施報告書



京都府立清明高等学校



総務省ICTドリームスクール実践モデル事業（平成27・28年度）



事例編
手冊

Adaptive 学びを最適化する / 自習・課外活動の最適化

自治体	公立	私立・その他	クラウドサービス	キーワード		
小学校	中学校	高校	ドリル学習型教材	学び直し	個別学習	BYOD
特別支援学校	その他		授業支援システム	学生ボランティア	コスト削減	
			SNS	セキュリティポリシー		

Adaptive

CASE 15 クラウドの積極活用により、
多様な背景を持つ生徒に最適な学びを提供

清明高等学校 <京都府京都市北区>

不登校経験など様々な背景を持つ生徒を受け入れる「新しいタイプの学校」として設置された京都府立清明高等学校。クラウドを始めとするICTの積極的な活用が、自習型授業など生徒1人1人に応じた学びを支えている。

ICTに求める役割

多様な学習経験を持つ生徒に対する**学力保証**

学習への主体的な参加を促し、**思考力・判断力**を育てる

新設校のため**ブランディング**が必要

基礎的環境整備 ICT環境

- ・ 校内全域Wi-Fi完備

無線LANアクセスポイント…普通教室、特別教室、体育館

- ・ 一人一台タブレット端末

全校生徒及び全教員

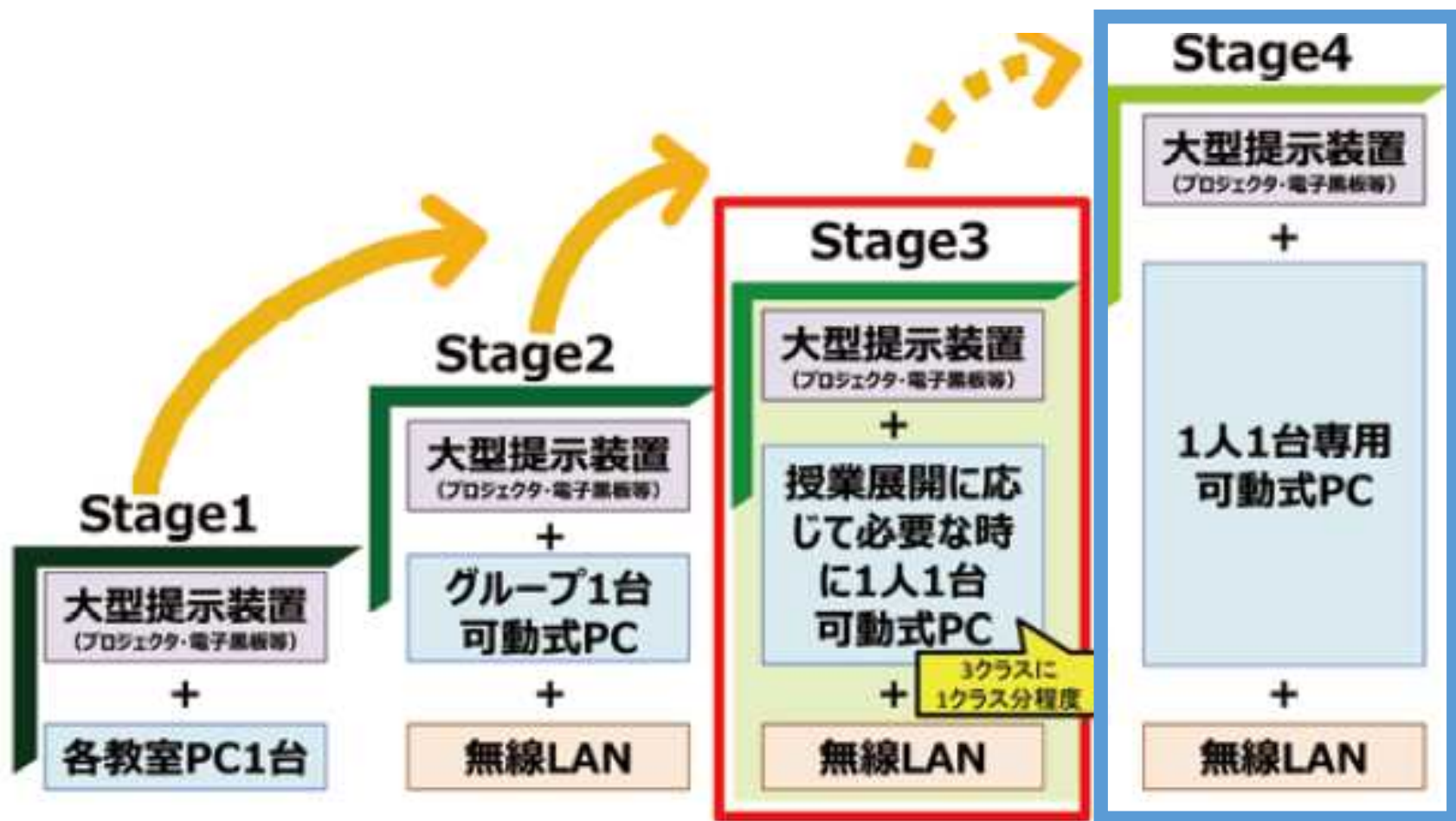
- ・ 全教室に電子黒板機能付プロジェクタ

電子黒板機能付短焦点プロジェクタ（普通・特別教室等）

可動型ボードに短焦点プロジェクタ（体育館）



(参考)全国の学校(普通教室)におけるICT環境整備のステップ(イメージ)



(出典) 新学習指導要領を見据えた小中高等学校教員の「ICT活用指導力向上」のためのICT活用指導力向上研修実施モデル解説書

色々な困難やチャレンジ

- ・ 必要性の共通認識
 - ・ 他機関との連携
 - ・ 予算の確保
- ・ Wi-Fi利用等における京都府のルール
 - ・ Wi-Fiは絶対止められないインフラ
 - ・ 機種選定後におけるMDM導入
- ・ アプリ購入のためのVPPアカウント取得
 - ・ 校内研修を義務
 - ・ 保護者の理解と協力

授業におけるICT利活用

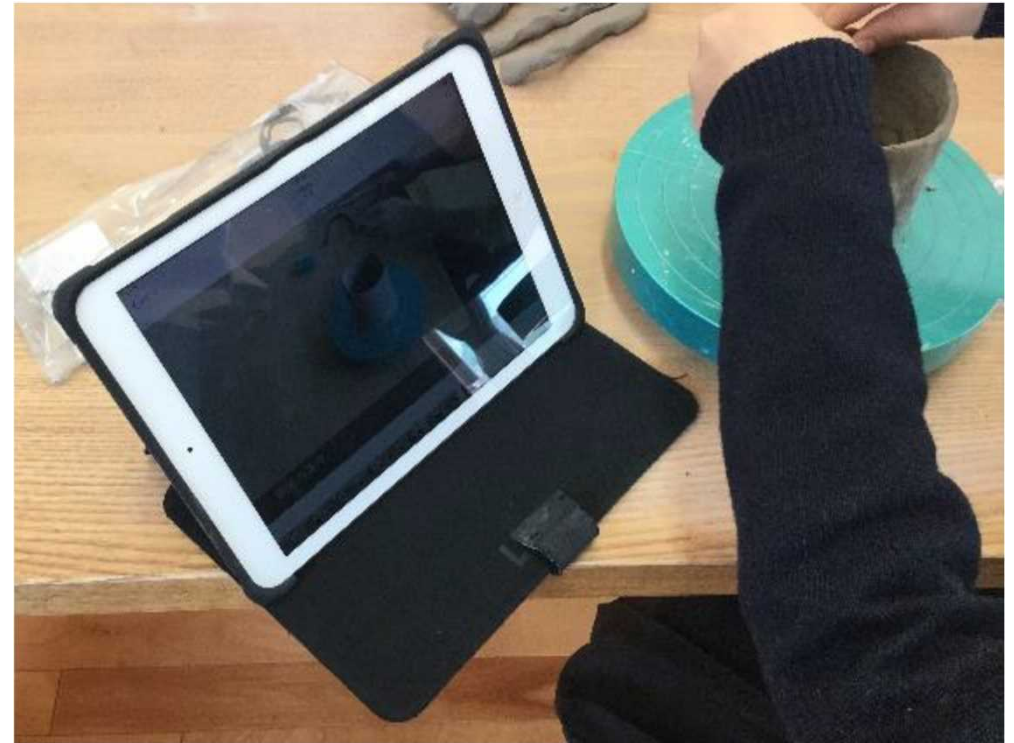
自分に合うものを

自分のレベルや使いやすさに合わせた教材選択



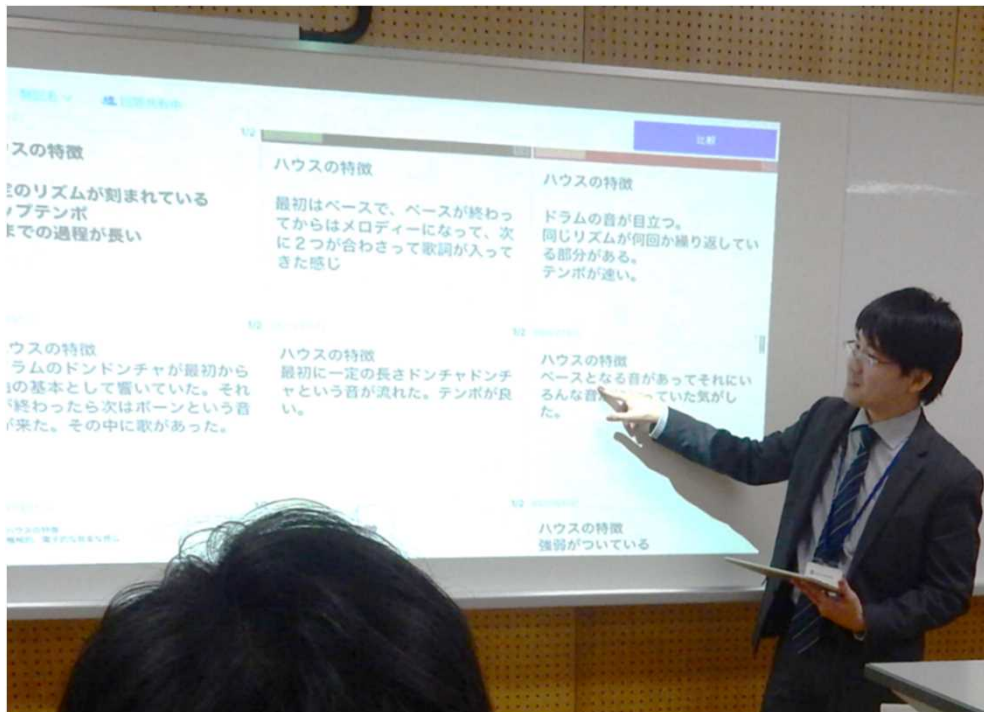
～個別最適化～

繰り返し、手元で手順などを確認

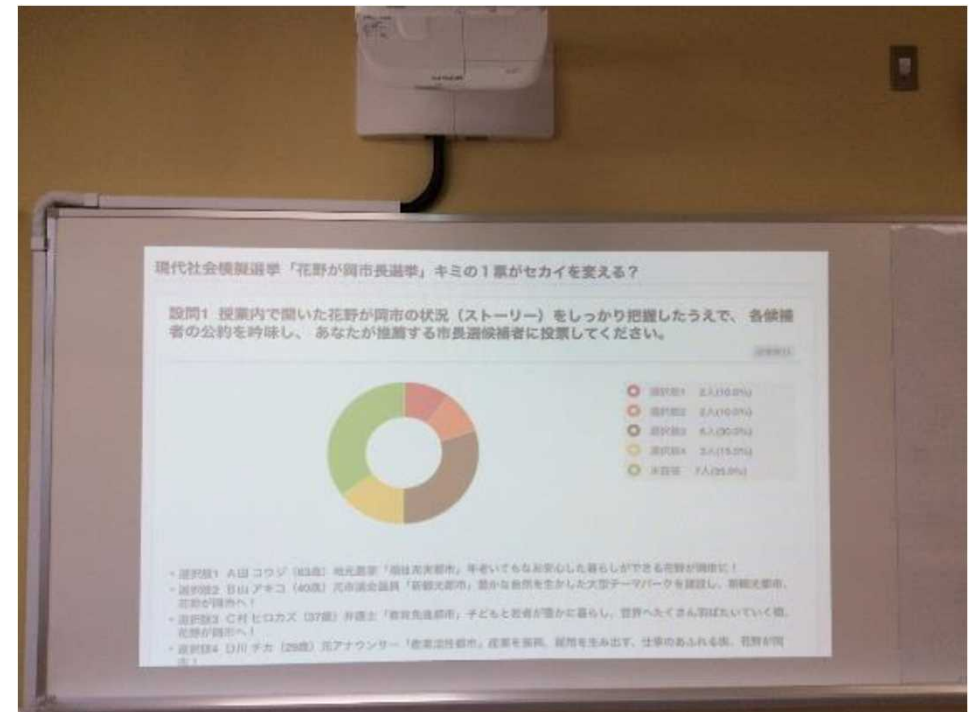


授業におけるICT利活用

考え方や結果をすぐにシェアリング



生徒一人ひとりの回答を共有



模擬選挙の投票・開票

ICT機器を活用した学び

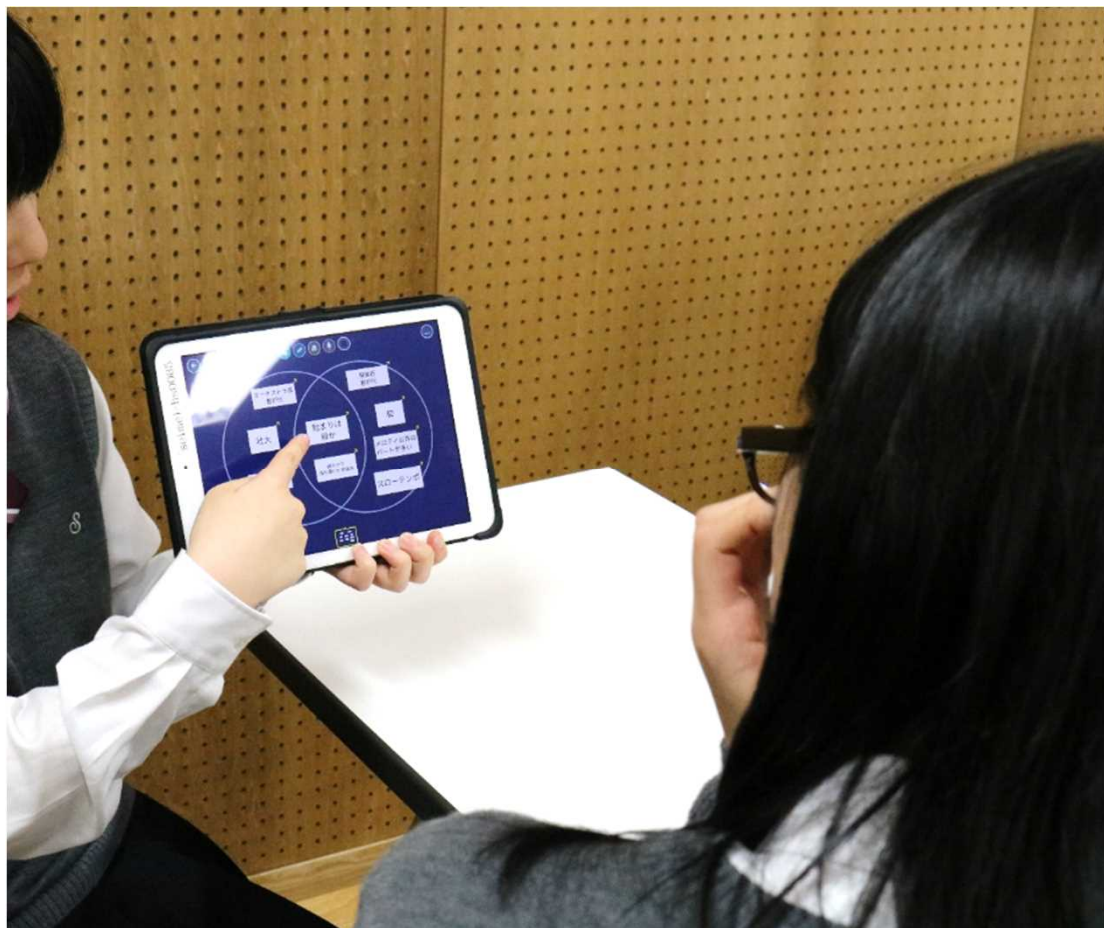
	教員	生徒	学習形態
①	1台	なし	一斉学習
②	1台	グループに1台	協働学習
③	1台	1人に1台	個別学習

様々な授業形態

一斉学習 知識・技能の習得



様々な授業形態



協働学習

思考力・判断力・表現力の育成



様々な授業形態

個別学習

全員が目標に到達する



アンダンテ学習 「学び直し」の学校設定科目



- ✓ 2,500本の映像授業、7,000問以上の問題集を活用できる**学習サイト**
- ✓ 中学校英語、数学の**全単元**について学習可能
- ✓ ネット環境があれば、**どの端末からでも**すぐに使えるクラウド型教材

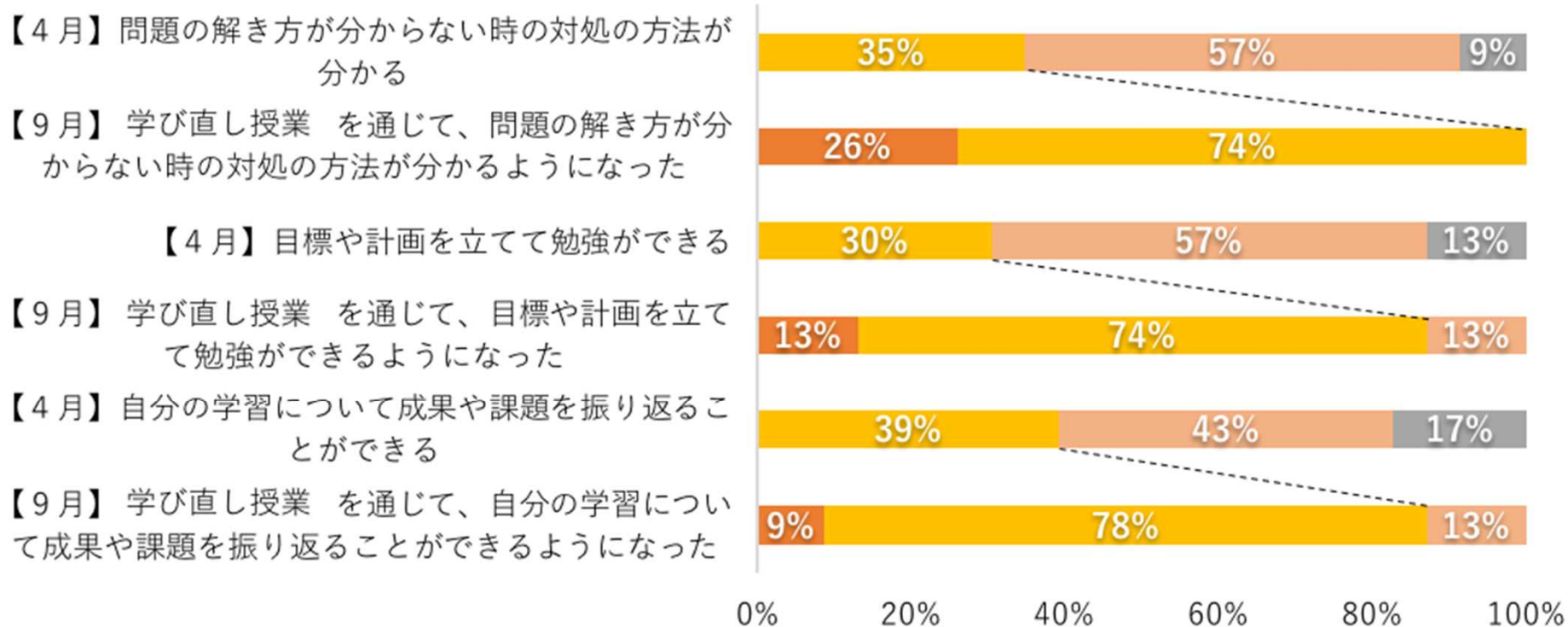


H27年度より

協働して授業をデザイン



■ そう思う
 ■ まあそう思う
 ■ あまりそう思わない
 ■ そう思わない



自ら学ぶ力を身につける。

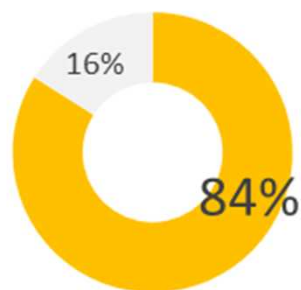


社会的自立へ。

アンケートの結果

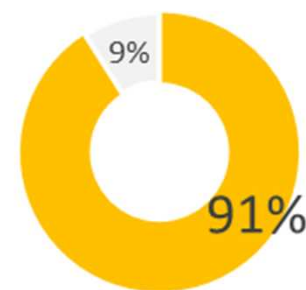
ICTを活用した授業は積極的に参加できる

平成30年度(n=333)



■あてはまる ■あてはまらない

令和元年度(n=339)

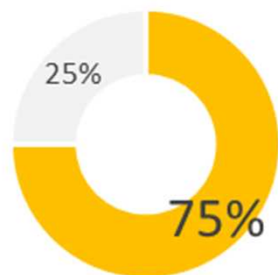


■あてはまる ■あてはまらない

アンケートの結果

ICT機器を使い、課題の解決に必要な情報を集めたり、考えをまとめたりすることができる

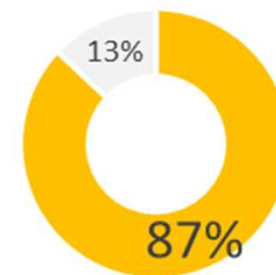
平成30年度(n=333)



■ あてはまる ■ あてはまらない



令和元年度(n=338)



■ あてはまる ■ あてはまらない

ICTの利活用

生徒への連絡

- ▶ 連絡・案内は、年次掲示板への貼り出しとタブレット配信



年次掲示板



校内SNS ednity

様々なICTの利活用



- 保護者への確実な情報提供
 - ・行事予定、諸連絡の配信
 - 生徒への連絡
 - ・確実に伝わる
 - 教職員の業務改善
 - ・授業の実践事例の共有
 - ・職員会議等の効率化
- ※働き方改革に有効

ICT公開研究授業

開校以来、毎年実施120名超の参加者



柴山大臣が京都府立清明高等学校(昼間二部制・単位制・普通科)を視察しました。

http://www.mext.go.jp/b_menu/activity/detail/2019/20190902-2.htm



「文部科学省も、ICTを活用して教育の質を向上させるため、タブレット端末を含めたICT環境の整備を推進していますが、なかなか地財措置を活用して頂けていない自治体もあるところです。こういった活用事例を教育委員会や首長、地方議会の皆様に共有することによって活用へのインセンティブ(刺激・動機)となればと考えております」



ご静聴ありがとうございました

<https://www.kyoto-be.ne.jp/seimei-hs/cms/>